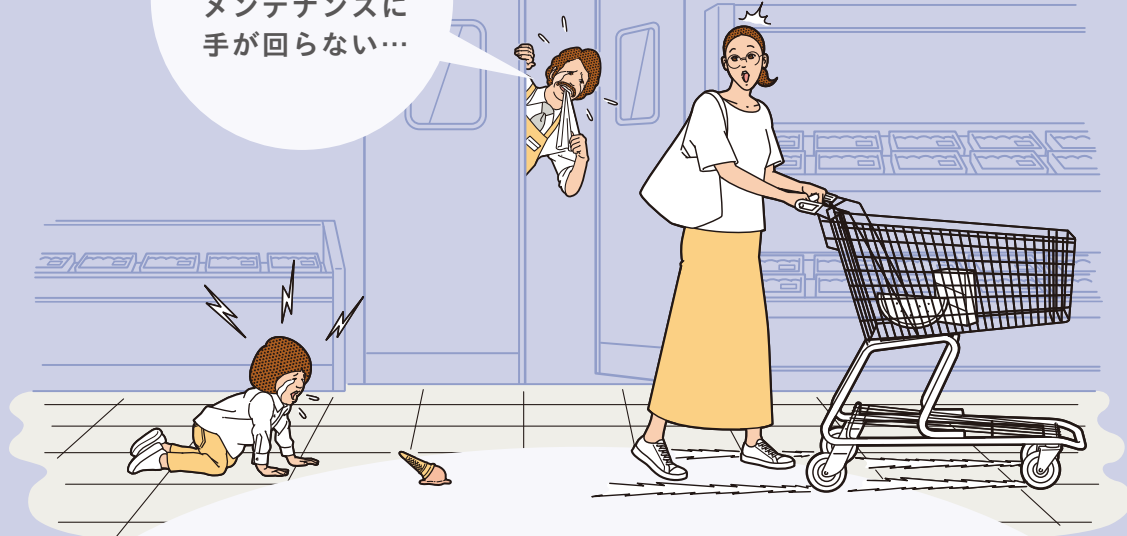


# 店舗やクリニックの床材で、こんなお悩みありませんか…？

スタッフが少なくて、  
メンテナンスに  
手が回らない…



## WAXFREE EXAで まるっと解決！

WAXFREE EXAは特殊樹脂コーティングによる  
防汚性・耐久性・メンテナンス性をアップしたシリーズです。

店舗・ホテル・オフィス・クリニック等でワックスをかけずに使用いただけます。

また上からワックスを重ねて、より性能を高めたり、  
ワックスメンテナンスへの切り替えも可能です。

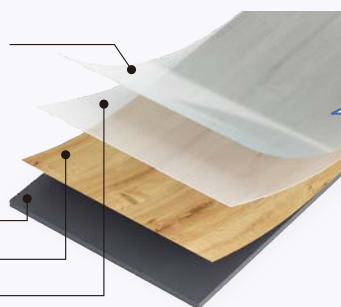


### ワックスフリーエグザ 特殊樹脂コーティング層

耐久性をあげるため

土足用の**特殊樹脂コーティング**  
を施しています。

バック層  
印刷層  
トップクリア層



ワックスフリーエグザは製造ラインで  
コーティングを行うため、人の手による  
作業に比べて均一かつ強固なコーティン  
グ層が作れます。

### ご注意

- 性能を長持ちさせるには適切な日常のメンテナンスが必要です。
- 現場環境・試用期間などによりワックスメンテナンスとの併用をおすすめします。
- 耐用年数はご使用の環境条件などにより異なります。

- 耐久性を上げた特殊樹脂を使用しているため、靴下などが破れる場合があります。土足使用でない場合は、ワックスを塗布するようにしてください。
- ワックスフリーリファインバックエグザの樹脂とは性能が異なります。

# WAXFREE EXAは環境配慮型商品です。



## 再生PVC材使用

バックリング材の主原料に本来は産業廃棄物となる廃プラスチックを原料とした**再生PVC材を使用しています。**



## 洗浄や剥離作業が不要

ワックスメンテナンスでの洗浄や剥離作業で必要とする大量の水を使わないため**廃污水が出ません。**



## 施工時間の短縮

### 納品時の施工の流れ



ワックス塗布 + 養生時間 = **0 時間**  
通行止めや立ち入り禁止なども発生しません！

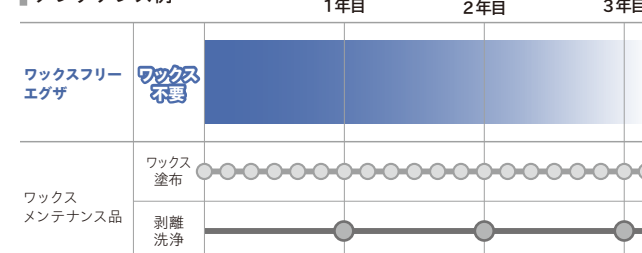
ワックスをかけずに使用できるため、養生期間が不要。  
夜間工事など**時間がない現場にも**おすすめです。

1,000㎡の現場にてワックスを2回塗布する場合、除塵や洗浄からワックス塗布までおよそ8時間の作業時間が発生します。



## ワックスメンテナンスのコスト削減

### メンテナンス例



※ワックスメンテナンス、ワックスフリーエグザの耐用年数は現場状況によって異なりますので予めご了承ください。

■ワックスメンテナンス費用のイメージ(参考値) ※「2024年度ビニルメンテナンスの積算&見積」より算出  
例) 1,000㎡の現場で3年間、2ヶ月に1回ワックスを2層塗布、1年に1回剥離洗浄(夜間作業)を行った場合

ワックス2層塗布 120円/㎡ × 1,000㎡ × 19回 = 2,280,000円  
剥離洗浄 190円/㎡ × 1,000㎡ × 3回 = 570,000円  
3年間でワックスメンテナンスにかかる費用 2,850,000円

→ **WAXFREE EXAなら 0 円**

※実際の費用はワックスの種類やメンテナンス方法、現場の状況により異なりますので、業者様等にご確認ください。  
※ワックスメンテナンスへの切り替えをした場合はワックスメンテナンス費用が発生します。

## WAXFREE EXA が選ばれる3つのポイント

Point  
**01**

### 床に汚れがつきにくく、 取れやすい



#### 【耐ヒールマーク試験】

■試験方法：  
JIS K 3920 耐ヒールマーク性試験 準用

試験体をヒールマーク試験機にセットし、1000回転させた後の表面状態を目視で評価する。

※試験体：フラットエンボス品

※ワックス：当社指定ワックス(エンボスやワックスの種類により、性能は異なります。)  
※各種試験データは全て社内試験による測定値であり、保証値ではありません。

Point  
**02**

### 耐久性がある



#### 【耐摩耗性試験】

■試験方法：  
JIS A 1453 建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法(研摩紙法)準拠

試験体に線を引き、一方は特殊樹脂コーティング、他方はワックスを2層塗布する。テーパー摩耗試験にて、それぞれコーティング前、ワックス塗布前に描いた線が消えたときの回転数で評価する。

※試験体：フラットエンボス品

※ワックス：当社指定ワックス(エンボスやワックスの種類により、性能は異なります。)  
※各種試験データは全て社内試験による測定値であり、保証値ではありません。

Point  
**03**

### 光沢を抑えた仕上がり



従来のコーティングに比べて、  
よりマットになったことで  
**下地の不陸が目立ちにくくなります。**  
リニューアルにもおすすめ！